館尖頭器



「尖頭器」とは主に旧石器 時代に使われた狩猟具です

旧石器ハテナ館

史跡田名向原遺跡 旧石器時代学習館 1年042 - 777 - 6371 平成 23 年 10 月 10 日

【第 12 号】

バス見学ツアーで黒耀石体験ミュージアムへ

9月10日(土)に、長野県長和町にある「星くずの里たかやま黒耀石体験ミュージアム」へ、バスツアーを組んで見学に行きました。田名向原遺跡からは長野県産の黒耀石でできた石器が数多く出土しているので、そういう意味では縁の深い場所です。



↑黒耀石体験ミュージアム



↑ミュージアムから原産地を望む

参加者の人とスタッフ合わせて 40 名がバスに乗り、4時間ほどかけてミュージアムに到着しました。昼食をとった後、まずは館内の展示を見学し、学芸員の方に案内していただきながら、ミュージアム内に移設された黒耀石の採掘跡の実物を見たり、黒耀石でできた様々な石器を見比べたりしました。その後、ミュージアムの裏手にある黒耀石の原産地へ 30 分ほどかけて登って行き、発掘現場を見学しました。今まさに発掘調査をしている現場で学芸員の方に解説をしていただき、土層などの痕跡から窺える縄文時代の黒耀石の採掘の様子を聞いたり、



↑黒耀石の原産地へ



↑発掘現場で学芸員の方のお話を伺う

発掘途中の黒耀石の原石を地上から見せ てもらったりしました。

発掘現場の一帯には他にも採掘跡と思われるクレーター状のくぼみが 200 箇所近くあることや、それら全てを発掘するにはまだ 500 年くらいかかりそうだという気の長いお話も伺い、大変興味深い思いでミュージアムを後にしました。

恐怖!?夜の旧石器ハテナ館を探検

8月28日(日)午後7時より9時にかけて、旧石器ハテナ館と遺跡公園で「肝だめし&クイズラリー」を行いました。 夏休みの終盤ということもあり、なんと!300名以上も参加者が集まりました。

アンケートの集計によると市内在住の小学生が多かったようです。参加者の感想として「面白かった」、「怖かった」、「竹の灯りが良かった」などの声がありました。

このイベントに参加された方からお礼状をいただいたり、普段見られない子どもの様子を見ることができ、イベントを企画した甲斐があったなと感じました。



↑講習室前にできた長蛇の列

10月2日(日) 開催!

旧石器ハテナ館まつり

ようやく秋らしい気候になってきた 10 月2日(日)に、旧石器ハテナ館まつりを開催しました。弓矢を射ったり、火をおこしたりと、昔の人々の暮らしが体験できるコーナーを多数用意しました。さらに昔あそびや勾玉キット販売、クイズラリーも実施し、内容盛りだくさんのイベントでした。

今回のイベント開催にあたり、「ハテナ館と地域をつなぐ会」や地元老人会「白寿会」、田名向原遺跡案内・普及実行委員会(ボランティアガイド)の方々にもご協力いただきました。約150名と大勢の方にお越しいただき、大盛況のうちに終えることができました。



↑的に当たったら矢じりなどの景品をプレゼン トしました。

~石蒸し料理体験~



↑①黒曜石のナイフで肉を切ってホウの葉で包みます。



↑②ホウの葉に包んだ料理を焼き石の 上に置き、芭蕉の葉などを覆い被せて 30分蒸し焼きにして完成です。

メニュー

・牛肉と野菜の 蒸し焼き

- ・栗入り古代米
- けんちん汁



火おこしコーナー



↑5分以内に火がつけば景品が もらえるよ!ガンバレ~

編布(あんぎん)コーナー



↑麻紐でコースターを作りま した。

地元老人会の白寿会による昔あそび





↑お手玉や水鉄砲などの昔あそびを体験しました。



ハテナ館と地域をつなぐ会 けんちん汁の格安提供

←格安かつ、お好みでけんちん うどんにもできるという、うれ しいサービスが大好評でした!